



鎌田町の副業精進

葉細工で一萬圓

現在機械マブシで年産四千圓
明十八日の競技會

平市宇鎌田町では市議鈴木光吉氏、區長その他の勸奨で副業に機械マブシの製造をなしてゐるが現今では七十名の當業者を算し年産實に四千圓に上るに至つたので同製造に更に拍車をかくべく講師を聘して技を學び尙ほ器具のイビラと盤座の製造に手を進め近き將來一萬圓ぐらゐの生産高に

新店の公益質屋

昨日までに廿六件

一日平均三件六、一件貸八圓
總貸高が二百八十八圓

平市公益質屋は去る八日の開入質品は主に被服類、一日平均三件六、一件貸八圓に當つて居り此の調子なら纏て三十六件(十二日の日曜無)の貸高二百八十八圓五十錢で最低一圓五十錢、最高十七圓と云ふ新店としての成績で

縣道水田、平線

産業開發で改修

入遠野村に出来る鐵鑛山
地元で潰地三千五百圓

縣道水田、平線の入遠野村小豆田内に於ける延長約八百五十メートルは未だ改修を行

Table with 2 columns: 支那單語 (Chinese words) and their meanings.

米、炭販賣業者に

價格等統制令説示

平署で管内各町村に

平署では價格統制令の施行による米穀、木炭の最高販賣價格關係につき一般營業にこれを徹底せしめ違反者を出さざるやう平市及び管内の米穀販賣業者の主なるものに對して来る廿二日午前九時同署會議室に於て同米穀業者對しては午後一時、價格統制令關係につき平市のみの關係業者には午後六時から同じく署の會議室に於て經濟警察官の注意説明を行ひ更に各町村毎に於ける同令關係の米穀及び木炭その他各般にわたるもの

平職業紹介所を潜る

人の動き二萬五千

平均一日當り約七十名

石城地方に於ける求人求職のものが少なからず一ヶ年二萬餘人を一手に握る平職業紹介所は炭鑛及び各種工業會社の所在關係と小名濱、江名、豊間、四倉の四ヶ所があるが、向けて居るが平市付近のみでも毎月五十名ぐらゐづ

山砲のことは過山砲と稱へてコオシアンパオと稱してチアン、機關銃は機關銃と稱へてチイコフアン、爆彈は炸彈でチアータンと云

五月蠅い出沒

便衣隊のゲリラ

陣中即詠

此所は湖北省の〇〇です、此所には正規兵が〇個團程居りそれ便衣隊も何所となく出沒いたし此の便衣隊はなか／＼以て油斷がならないのです、普通は土民の仕度にて居り、いざとなると小癩にもあはれ出し我が軍の威武をもつて制壓しては終へませんが強情な彼等を其所まで押つけた時は痛快至極です、此處に來てから今日で早や三ヶ月餘過ぎました、其の間數回の戦闘を交へましたが勿論いづれも大勝利です、此處は一寸とした街ですが田もあり山もあり故郷と何等變るところはありませんが、たゞ變つてゐると思ふのは人種と家屋のみです、晝間は如何も彼も忘れたかのやうに平靜であります、やがて夕暮が訪れて來ると毎夜を此處に銃聲が響き露營の夢を何時しか破られて、中にも敵のたのみとする迫撃砲の炸裂、それが土民を苦しめ部落を焼き、我が軍はそれとばかりに時を置かず非常線攻撃を始めるや何時も何も彼も置き去りにして何處へか逃げて終ふのです何處まで圓るのいやら彼等の行動力は強くないが仕末には困る謂所グリラと云ふやつなのでありませう今私は十四名の長として〇〇山の分哨守備中ですが近々の中に後方との連絡がつ

四名の武勳

競ふ從兄弟

錦村の小銀治家

石城郡錦村の江栗小銀治長治さんの長男淺雄は山田茂部隊に活躍中であるが同君は今次事變にも從軍した勇士で一名を叩つ斬つて武勳は敵十次男の敵軍曹は佐藤半部隊に屬し徐州戦からノモンハン事件に参加して武勳を上げ從胞に當る隣家の宗雄一等兵は滿洲國境の警備、その弟正上等兵は中支戦線に活躍してゐる從兄弟四人の出征を村内から羨まれてゐるが敵軍曹と宗雄一等兵は牡丹江附近に於て奇遇した喜びを知らせて來た留守宅は云ふ迄もなく村民一同

石城郡南の

蒟蒻大豊作

總收六十二萬圓

石城郡南部の特産である蒟蒻は屢報の如く本年は大豊作を喜ばれてゐるが收穫豫想、蒟蒻六萬七千五百餘貫、生玉一千三百五十貫の總額約六十二萬圓を見込まれ目下生玉の乾燥に多忙を極め串刺を女子供の手に行はれ一本三厘づつもの一人で二百五十本位六十五錢の働きをなしてゐる

藥業協會總會

廿六日公會堂

縣藥業協會平支部創立總會は来る二十六日午前十時から市公會堂に於て開催、本縣衛生課長も臨席の筈で支部長以下役員の選舉を行ひ午後一時からは石城支部並びに支部の聯合總會を開き豫算及び決算を附議決定の後會務諸般につき協議をなす

平市の入營兵

歡送會

廿日公會堂で

平市では本年度入營兵の歡送會を来る二十日開催、午前九時縣社子鐵倉神社、同九時三十分縣社飯野八幡の兩社に關係者並に有志參列奉告祭を執行十時半から公會堂に於て一般の歡送會を開かれるが會費は一名につき五十錢

日曹鑛軍分會

石炭賣つて慰問袋

石城郡赤井村日曹鑛業所の郷軍分會では炭鑛から粗炭を拂下げ分會長をはじめ總員出動で賣却した純益をもつて慰問袋二十個をつくり第一線にある關係將士に送つた

學務委員會延期

平市では第五小學校の建設費につき

明十八日學務委員會を開催の筈であつたが委員に事故が多いので延期した

小麥煙草の増殖

小名濱町農會では今十七日町役場に

幹部會を開き小麥及び煙草の増殖につき協議をなす

オートバイの自

轉車衝突で負傷

昨十六日午前九時頃平市長橋町または商店前街路に於て自轉車を走らして行つた市内白銀町古物商金森三郎(三郎)と内郷村鑛前前住鳥石炭商のオートバイが衝突し路上に轉倒した金森は顔面その他に全治一週間の負傷をなす

新與タイヤン付 ウエル萬年筆 一、五〇以上 商工省主催「代用品工業振興展覽會」出品申込の各種代用品 一萬五千點中萬年筆としてウエルは、一點最重なる鑑査に合格したる新與國策製品

魁文堂 電話三三三

農家の

水田裏作に 不整地播き

(上) 小麥の栽培に増収した實例
埼玉縣農務課に於ては時局下に處する農産物増収策の一つとして目下水田裏作利用の小麥不整地播きを推奨し此の方面に深い体験をもつ同縣大里郡別府村の精農家である小森常八氏を講師に委嘱し十月下旬以來約二週間に亘り縣下各地模範的農事實行組合に出張、實地について田圃の中に於て講習會を行つた、この不整地播きによると今まで水田は稻の刈取後、翌年の田植を期までそのまま、田地を遊ばせてゐたのであるがこれを巧みに利用して稻の刈取り直後小麥を播きつけ今日までの實收にくらべ米と麥とを合せて一反歩當り丁度倍に近い實收を見たと云ふ一石二鳥の名案で、さつと埼玉縣下の水田六萬町歩の全部にこの不整地播きを實行すると一反歩當り小麥だけの收入を七十圓と見ても總額に四千二百萬圓からの收入を見る譯であつて特に埼玉縣は麥の品種「埼玉十七號」は全國一のものであり殊に講師の小森常八氏は全國的に知られてゐる麥作の權威者であつた故に田圃の遺鉢を繼いでゐるだけに各府縣にありても此の成績に多大の注目がはられ今後の普及徹底が農産物の増収、饑後の強化の上に注目されてゐるところであるが多年の貴い体験から成る講師小森常八氏の説く小麥の不整地播き方法とその指導の骨子を上げれば次の如くである、

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

スペイン GHN 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴其他の
御集ひに御座敷

味覺實質 衛生萬點の
マルトモ食堂
平市四丁目(電話一三三番)

附屬産院 新設

妊産婦入院隨意
産科 婦人科
木村病院
平市新川町
電話一六四番

タバコに 不思議の妙薬
確實に禁煙に成功の出来る
禁煙 **ニコチロン** 一瓶を
含嗽劑 一圓を
是非御使用を御勧め致します
専賣店 漢方門 膠薬の
山野邊藥局

開業

内臓外科 整形外科
内木外科醫院
醫學博士 内木宗八
入院隨時
平市大町二番地

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士
婦人科 **五十嵐雄二**
平市新川町 電話二六九番

債券、公債 両替、金融
多田芳實店
平市大工町 電話五九一番

秋より冬にかけて 婦人洋品
シヨールと防寒具
可愛い子供さんのお帽子とお洋服
豊富陳列して御座います
平 4 ツルヤ
電140

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、矯正科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、レントゲン科

一、口腔外科
一、レントゲン科

中市齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野慈次
日本齒科醫學士 關谷伍郎
日大醫學士 佐藤重雄
電話五〇九番
平市田町(松月堂向) 住

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平市田町 電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

安田系統の帝國海上
帝國保險株式會社
海上 火災 代理店 關内正
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話一六番

類品洋とンバカ



（話集）屋砂眞（前驛市平）
（五六）（り通道新）